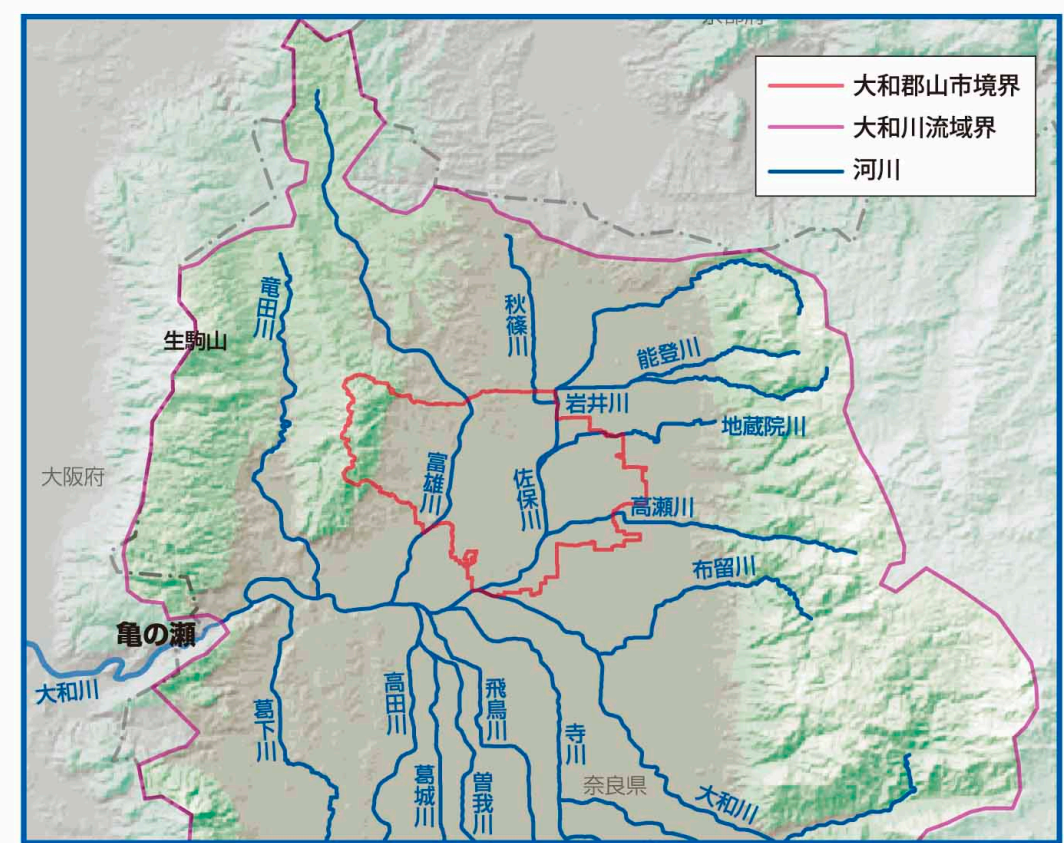


大和郡山市周辺の河川を知ろう

市内には多くの河川があり、全てが大和川に集まるため洪水が起こりやすい地形です。大雨による増水等で堤防が壊れると河川がはん濫(外水はん濫)し、市域に甚大な被害が想定されます。また、水路や下水道に水がたまり、浸水(内水はん濫)することもあります。



外水はん濫

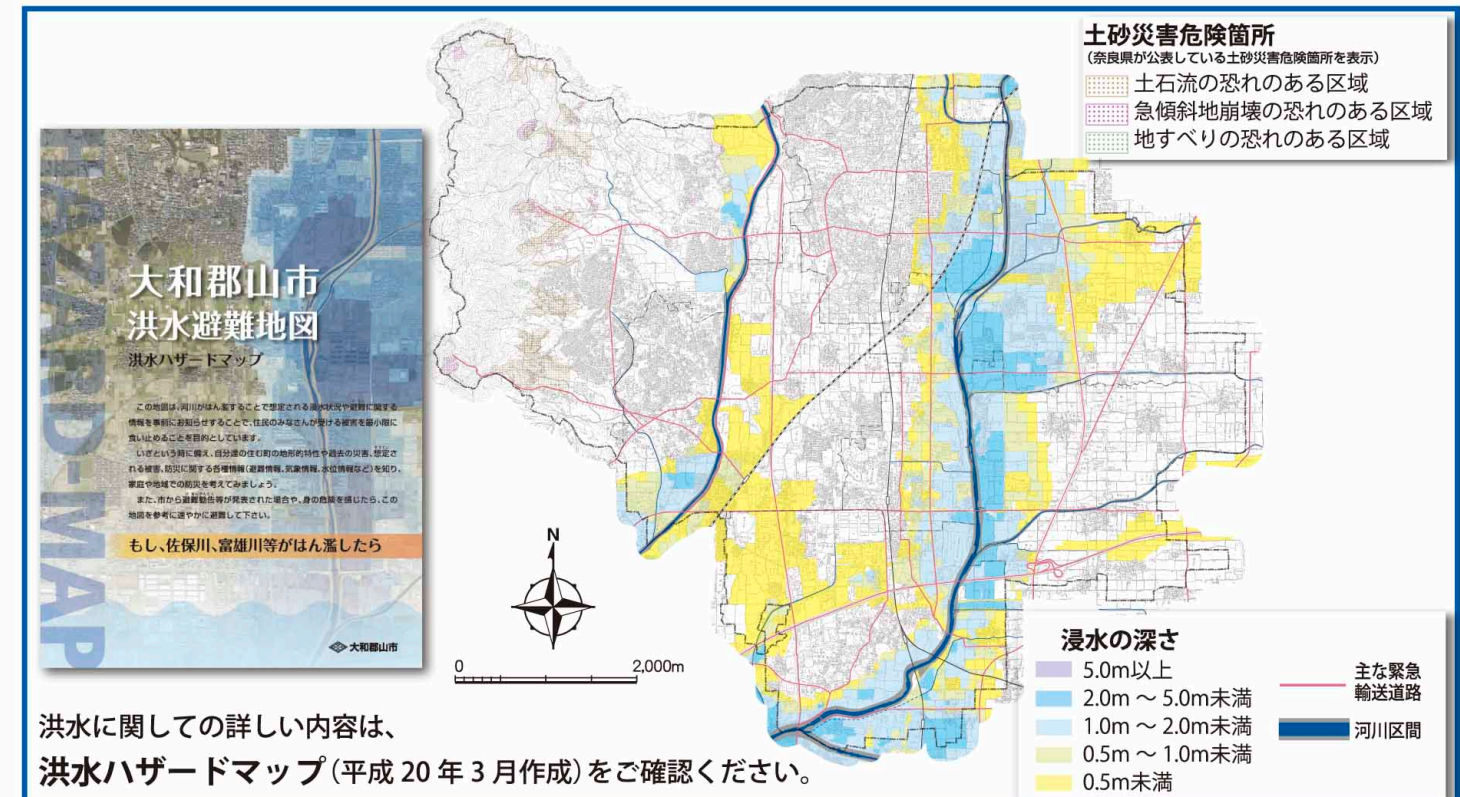
河川から水があふれることを「外水はん濫」といいます。

内水はん濫

降った雨が窪地にたまたり、水路やマンホールからあふれることを「内水はん濫」といいます。

洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップは、市内にある主な河川(大和川、佐保川、高瀬川、秋篠川、富雄川等)が、大雨によりはん濫した場合の浸水の深さ及び、奈良県が公表している土砂災害危険箇所を示したものです。



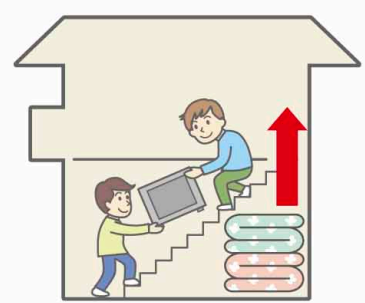
洪水に関する詳しい内容は、洪水ハザードマップ(平成20年3月作成)をご確認ください。

日頃からの安全対策

大雨や台風に対して日頃から事前の対策をしましょう。

家の中では

浸水して困ってしまうものは、2階以上に置いておきましょう。



家の外では

ブロック塀
◎ひび割れや破損箇所はないか。

屋根
◎瓦のひび・ずれなどはないか。
◎トタンのめくれ・はがれはないか。

ペランダ
◎鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは、室内に入れておく。

外壁
◎モルタルの壁に亀裂はないか。
◎板壁に腐りや浮きはしないか。

窓
◎ひび割れ、窓枠や雨戸のがたつきはないか。
◎強風の飛来物に備えて外側から板でふさぐなどの処置をしたか。

雨どい
◎雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか。
◎継ぎ目はずれや塗装のはがれ、腐りはないか。

排水溝
◎側溝のゴミや土砂をとり除き、雨水の配水をよくしておく。
◎雨水ますの溝フタを掃除しておく。

その他
◎プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定する。
◎商店などでは看板のぐらつきにも注意する。
◎ゴミ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定する。
◎庭木にはそえ木をしておく。

気象情報を収集し、早めの避難をしましょう。

大雨や台風による災害のおそれのある場合、国や県などの行政機関から各種の防災情報(気象情報や河川の水位情報、土砂災害警戒情報など)が発表されます。大雨時にはテレビ・ラジオやインターネットで情報収集し、被害が発生する前に早めに避難をしましょう。

※情報の入手先は、わが家の防災メモ「防災・災害の情報源」をご確認ください。



避難時の心得

動きやすい服装で、必要最小限の荷物で避難しましょう。

河川の近くなど、危険な場所へは近づかないようにしましょう。

子どもや高齢者の避難を手助けしましょう。(早めの避難が大切です)

もしも逃げ遅れたら、近くの高い建物へ避難し、救助を待ちましょう。